

☆☆めざす児童像：「気づく子 学ぶ子 元気な子」☆☆

大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和6年12月6日 No.17

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

人権集会



「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日～12月10日）は「人権週間」と定められていることから、毎年、学校でもこの時期に「人権」について改めて考える取組を行っています。学級や学年での事前学習を経て、12月4日（木）に全校児童を体育館に集めての人権集会を行いました。

◆ 私も話す機会をもらいましたので、「大小っ子宣言」の中の、「友達がいやがることを絶対に言いません。しません。」に関わっての話をしました。そして、結果として友達を傷つけてしまった時は、その時の自分の感情や言動と向き合って、その都度、心の学びを深めていくことが大事であること、学びを深めることで、「自分がしたことを認める」ことや「正直に話す」こと、「素直に謝る」ことができるようになってほしいということを伝えました。それから、「思いやり算」についても紹介しました。思いやりの気持ちが広がり、温かい雰囲気の大村小学校をみんなでつくっていきたいです。

プログラム

- ① はじめの言葉
- ② 校長先生の話
- ③ 1・3・5年 学年発表
- ④ 大小っ子宣言
- ⑤ 歌「手をつなごう
～共に生きる～」
(手話を入れて)
- ⑥ おわりの言葉

思いやり算

～人を笑顔にする算数～

- + 「たすけあう」と 大きな力に
- 「ひきうける」と よろこびが生まれる
- × 「声をかける」と 一つになれる
- ÷ 「いたわる」と 笑顔が返ってくる

全校合唱

「手をつなごう ～共に生きる～」 作詞・作曲 弓削田健介

1	2
君が産まれた時 空も海も風も光も	一人にならないで いつもそばに仲間がいるよ
みんなで歌を歌った 祝福の歌を	一緒に歩いて行こう 花咲く小道を
素敵なお世界へようこそ 七色の夢を見ようよ	笑顔が素敵なおあなたと 七色の夢をつなごう
泣きたいことも 時にはあるけど	一人一人の音色があるから
大丈夫!みんなそばにいる	認め合って重ねようハーモニー
手をつなごう ぬくもりを分け合おう	手をつなごう ぬくもりを分け合おう
ほら心もぽつぽか	ほら心もぽつぽか
共に生きる喜びを みんなで歌おう	共に生きる喜びを みんなで歌おう
笑顔で笑顔で守れますように	笑顔で笑顔で守れますように

◆ 学年発表(今年度は1・3・5年生です。)

□1年生

- ・好きな色(みんなちがってみんないい)
- ・群読「私と小鳥と鈴と」

□3年生

- ・あったか言葉の紹介
- ・群読「ひとつのことば」

『私と小鳥と鈴と』
金子みすゞ
私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面(じべた)を速くは走れない。
私がかからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

『ひとつのことば』
北原白秋
ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなおり
ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む
ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心を 持っていて
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく



大小っ子宣言

「、ありがとう」「ごめんなさい」
が言える大小っ子になります。
一、友達がいやがることをぜったいに
言いません。しません。
二、助け合い、いじめ0(ゼロ)の
大小っ子になります。
三、命を大切に、明るい明日を
つくりまします。

□5年生：福祉体験で学んだこと(5年生は総合的な学習の時間に「福祉」について学習しています。)

福祉の考え… ① だんの ② らしを ③ あわせに

※「当たり前の幸せを増やしていく」ことが大切なのだそうです。
自分にできることに取り組んでいきたいですね。

※ 各御家庭でも、人権について我が子と語り合う機会をもたれてみてください。